

文部科学省研究振興局学術研究推進課長が本学を訪問

【概要】

6月26日に、文部科学省研究振興局から板倉寛 学術研究推進課長らが岐阜大学を訪問し、科学研究助成事業および創発的研究支援事業について意見交換を行いました。

本学の特徴である糖鎖生命コア研究所や獣医学教育・研究施設を視察後、学長室にて王副学長、松尾機構長を交えて、本学の教育・研究強化に対する取組を紹介するとともに、今後の国際連携や地方大学の在り方等について懇談しました。

その後は、本学の科学研究助成事業にかかる実績や学内支援・課題等について意見交換を行いました。さらに創発的研究支援事業の採択者とともに事業の今後について意見交換を行いました。

本学では今後も、総合知を活かした研究力を強化し、その強みをさらに伸ばすことで、地域の中核大学としての役割を果たすことを目指し、文部科学省などの機関との情報交換の場を積極的に設けてまいります。



板倉学術研究推進課長（中央）と吉田学長（右から2人目）、
王副学長（右）、松尾機構長（左）



意見交換会の様子（創発的研究支援事業）